

令和8年度 「青園中学校のグランドデザイン」

目指す子ども像 「ふるさと小樽を愛し、自他を思いやり自らを高め、夢の実現に向かう子」

小中9年間の教育目標 「明日を創る力を育む」

「生徒の実態」

- ・学習、部活動、生徒会活動に意欲的
- ・学力の多極化
- ・コミュニケーション力と困難に立ち向かう力の育成が課題

「9年間で目指す子ども像」

- ◆自分で考え問題解決のため学びに向かう生徒
- ◆自他を思いやり、よりよい学校をつくらうとする生徒
- ◆目標を持ち、運動や体力向上に取り組むたくましい生徒

「保護者・地域の願い」

- ・青園プライドの継承
- ・学力と人間性の醸成
- ・社会性の涵養
- ・安心安全な学校
- ・地域と共に歩む学校

～令和8年度 学校経営の重点～

「4つの力を養うための経験値を高める場の設定」

4つの力
協働力
対応力
対話力
設計力

「つくる」

互いを尊重しながら力を合わせ、目標に向かって取り組む生徒

- S1: 自分の考えを持ち、より良い考えを見つけようすることができる
- S2: 他者との関わりから、新たな発見や目標を見つけることができる
- S3: 自分や集団の役割に責任を持ち、協力して取り組むことができる

「うごく」

状況をとらえ、よりよい方向や解決を目指して行動する生徒

- S4: 人の話や説明を理解し、自分なりの考えを持つことができる
- S5: 対応策を考え、実行することができる
- S6: 周りの状況を的確に判断し、自ら行動できる

12の
SKILL

「つたえる」

自分の考えを発信し、建設的な話し合いを進める生徒

- S7: 人の話を正しい態度で聞くことができる
- S8: 自分の考えや気持ちを相手にわかりやすく伝えることができる
- S9: 他者の考えを受け入れ、新たな発見や目標を見つけることができる

「みとおす」

ゴールを定め、見通して計画し調整できる生徒

- S10: 計画的な家庭学習ができる
- S11: ゴールを見通し、達成に向けた過程を考えることができる
- S12: 自分でより良い選択ができる

学校として取り組む3つのACTION

生徒が学びたい授業と教育活動

- ①「何を理解しているか、何ができるか」(知識・技能)

1: 学力の向上

- ①学力向上プランの実践と検証
- ②個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ③小樽市の「授業づくり5つのステップ」を踏まえた、生徒を主体とした教師の授業力の向上
- ④小中で連携・交流し、9年間を通した学力の向上
- ⑤加齢を活用した個別指導の充実
- ⑥放課後学習会を通した学力向上
- ⑦計画的なキャリア教育、進路指導の充実
- ⑧教師、生徒によるICT機器の効果的な活用
- ⑨各種検定(英検、漢検等)の資格取得の推奨

2: 道徳教育の充実

- ①生徒の心に響く道徳の時間の充実
- ②自他を思いやる心の育成
- ③ふるさと教育の推進
- ④情報モラル教育の徹底

3: 体力の向上のための体育授業の工夫・改善

- ①体力向上プランの実践と検証
- ②小中9年間を通した体力の向上
- ③日常的な基礎体力づくり

4: 特別支援教育の充実

- ①合理的配慮に基づく支援の充実
- ②特別支援教育支援員との連携・充実
- ③学びの支援委員会の機能向上
- ④校区小学校との連携、交流推進
- ⑤通級学級の指導の充実と在籍校との連携強化
- ⑥関係機関の積極的な活用・連携

生徒に寄り添い、導き気づかせる指導

- ②どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力、人間性等)

1: 家庭学習の定着

- ①小学校との連携・接続を意識した家庭学習
- ②フォーサイトを活用した家庭学習の記録と見える化
- ③「学年+10分以上」の家庭学習と予習の推奨

2: 生徒指導の充実

- ①人として正しいか、正しいことをしているか、を判断できる生徒の育成
- ②個々に寄り添った生徒指導
- ③「静と動」のメリハリの利いた学校生活
- ④学校組織としての共通理解・共通行動の徹底
- ⑤小中連携した生徒指導

3: いじめ、不登校等への対応

- ①生徒個々の困り感、心情に寄り添った対応
- ②所属感を高める学級経営、教科経営の充実
- ③教育相談の充実
- ④教職員の研修と関係機関との連携
- ⑤小樽市の取組への積極的な参加

4: 生活習慣の改善

- ①食育指導の工夫
- ②小樽市のルール「おたるスマート7」の指導
- ③スマホやゲーム等の使用と健康を考えた小中一貫指導

生徒の経験値を高める場の設定

- ③理解していること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)

1: 生徒会活動の活性化

- ①学級活動を基盤とした生徒会活動の充実
- ②主体的ないじめ問題への対応
- ③小学校の児童会、地域、PTAとの連携、交流
- ④小樽市の取組への積極的な参加

2: 読書活動の推進

- ①朝読書の取組、新聞を活用した授業等の推進
- ②学校図書館を活用した教科経営の充実
- ③生徒会学習常任委員会活動の充実
- ④小学校及び地域、関係機関等と連携した読書活動の推進

3: 健康、安全教育の充実

- ①小学校、地域と連携した防災教育の推進
- ②安全教育の徹底
- ③健康教育の推進
- ④命を考えさせる場面の設定

4: 心と体を鍛える部活動の推進

- ①目標を明確にした主体的な活動
- ②本校ガイドラインに基づく休養日等の設定

5: 社会につながる人間性の涵養

- ①時間を守り、場を清め、礼を正す指導
- ②地域の行事、ボランティア等を通じた社会貢献活動